

無火災誓い決意を示す

令和8年市消防出初式を市役所本庁で挙行

市消防出初式は1月4日、市役所本庁舎とその周辺で行われました。

当日は市消防団員400人、消防車両27台が集合。ラッパ隊の演奏に合わせ、堂々とした分列行進を披露しました。

会場を市役所多目的ホール棟に移して開かれた式典で米田兼彦団長は「『自らの地域は、自ら守る』との郷土愛を胸に、無火災に向けて努力精進していく」と訓示し、団員による地域防災の強化を表明。最後に参加者全員で万歳三唱し、本年の無火災と無災害を願いました。



威風堂々とした分列行進を披露した消防団員



冷たい風が吹き付ける中、験竿を掲げて練り歩く参加者

験竿に願い込め一歩一歩

市無形民俗文化財「平笠裸参り」が寒風の中行われる

市無形民俗文化財「平笠裸参り」は1月8日、平笠地区の宮田神社から大更地区の八坂神社の区間で行われました。

享保4(1719)年の岩手山噴火を鎮めるために始まったとされるこの行事。戦時中、出征した男性の武運長久を願う女性たちに受け継がれ、全国的に珍しい女性主体の裸参りとして行われるようになりました。

昨年に続き参加した森穂実さん(平笠小6年)は「みんなが健康で過ごせるよう願いを込めた。春から中学生になるので、勉強も部活も頑張りたい」と顔をほころばせました。

地域と行政の橋渡しに尽力

退任した民生委員・児童委員に大臣・知事感謝状

昨年11月30日で任期満了となった民生委員・児童委員への感謝状贈呈式が12月23日、市役所で行われました。

委員は、厚生労働大臣から委嘱される任期が3年の無償ボランティア。地域住民の見守りのほか、介護や子育て、障がいなどに関する困り事や悩み事などを行政や専門機関につなぐ身近な相談役として活動しています。

贈呈式では、同委員を6年以上務め退任する25人に厚生労働大臣感謝状が、また3年以上務め退任する5人に県知事感謝状が佐々木市長から伝達されました。



退任された委員の皆さん

スナップギャラリー



子ども食堂を隔月で開いている「おおぶけキッズカフェ」に、西根ライオンズクラブが配膳トレーを寄贈(1月10日、大更コミセン)



平館こども園年長児が、平館地区の老人クラブと一緒に作ったミズキ飾りを市役所などに届けた(1月7日、市役所)



3月に北海道で開催の世界スキーオリンピックで優勝した岩渕泳人さん(金沢)と阿部藍凜さん(安代中)の出場が決定



市防犯隊・交通指導隊を代表し、誓いを述べた岩井隊長(左)

話題 ピックアップ

HACHIMANTAI NEWS & PICK UP

情報をお待ちしています。
広報広聴係(☎・内線1202)



装備品の点検を受ける隊員

安全・安心守る1年の誓い

令和8年市防犯隊・交通指導隊合同初点検を挙行

市防犯隊(岩井寿朗隊長・隊員41人)と交通指導隊(八重樫俊則隊長・隊員30人)の合同初点検は1月11日、市役所本庁舎で行われ、両隊の隊員や関係者は、犯罪や事故の無い安全安心なまちづくり活動を誓いました。

佐々木市長の観閲に続き、隊長らが手帳や警笛など装備品を点検。両隊を代表して、市防犯隊の岩井隊長が「全国的に、高齢者や青少年が関わる特殊詐欺や交通事故が多発していることから、これまで以上に啓発に努める」と誓いを述べ、決意を新たにしました。



あんこやごまなど、自分たちで味付けした餅を地域の人と味わった

手作りの餅でおもてなし

寄木小5年生が収穫の喜びと感謝を伝える会を開催

寄木小の稲作体験学習にボランティアで協力した住民に、児童が感謝を伝える会が昨年12月19日、同校で開かれました。

当日は、体験学習で収穫したもち米を使い、5年生10人が餅をつくと、自分たちで味付けも準備。招いた地域ボランティアに餅を振る舞ったほか、体験学習でお世話をした一人一人に、感謝の気持ちをつづった手紙を手渡しました。高橋結衣さんは「お米のつぶつぶが少し残っていたけど、おいしいお餅を地域の人とみんなで食べることができて良かった」と笑顔を見せました。



1月5日で100歳を迎えた小林キヨエさん=松久保=これからもお元気で(1月9日、介護老人保健施設「希望」)



1月10日で100歳を迎えた高橋マツコさん=笹目=これからもお元気で(1月16日、グループホーム「ぱんだれい」)



スキーシーズン中の無事故と多くの来場者の訪れる願ってテープカット(昨年12月20日、田山スキー場安全祈願祭)

SNAP GALLERY